

『日本靈異記』「刑罰賤沙弥乞食以現得頓惡  
死報緣」

【之】

〇

亦剥袈裟而拍逼之

また袈裟を剥ぎて拍(う)ち逼(おびやか)す

當沙弥頭而迫之

沙弥の頭に當てて迫りて

沙弥猶辭之

沙弥なほ辭(いな)び

凶人猶強之

凶しき人なほ強(し)ふ

忠仙見之此病

忠仙、此の病の相(すがた)を見て

【者】

求失之者

失(とが)を求むれば

求徳之者

徳を求むれば

若税奪者

若し税を奪はば